

桜の紋切り体験

1. イベント概要

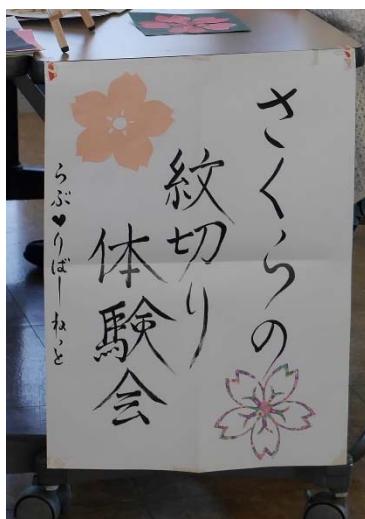
期 日：平成31年4月13日(土)・14日(日)

会 場：信濃川大河津資料館4階展望室

内 容：色鮮やかな折り紙を使って、さまざまな形の桜を切り出す体験会が行われました。

主催者：Love River Net

参加者：91名



大河津分水の桜を眺めながらの体験となりました。

2. イベント状況

紋切りとは紋を切り出すことで、桜の紋切りは、五つ折りにした折り紙に型紙をあて、ハサミなどで型紙にそって切り出し、折り紙を開くと桜の花びらができあがるもので。保育園の子ども達からシニア世代まで、年代を問わず多くの方々が体験されました。



サンプルを前に、作りたいイメージを膨らませて、いろいろな模様や色の折り紙から桜の花びらになる1枚を選びます。



五等分に折り込んだ折り紙に型紙をあてます。子ども達の真剣に眼差しに、スタッフの皆さんとのサポートも熱が入ります。



いよいよハサミ入れの工程です。ここが最も大事なポイント。器用に紙を回して、型に添って切り取っていくと…。



折り紙を広げると桜の花びらが登場。一番人気の型は写真の「大の字桜」でしたが、同じ型でも色によって印象は様々でした。



切り方を工夫したり、立体的に配置するなど、オリジナル作品を作る方も。大河津分水の桜に負けない素敵な仕上がりになりました。

参加者の声



桜がちょうど良いのではと思いつき、家族でお花見に久しぶりに大河津分水にきました。すると桜の花びらの紋切り体験があり、キレイだなと思い参加してみました。薄い折り紙ですが五つ折りにしてカットしようとすると意外と難しく、その分「開いた時は、ただの折り紙からこんなになるなんて」と、感動しました。資料館4階からの桜並木の景色もキレイでしたが、折り紙でつくった花びらもキレイでした。

(長岡市からお越しの姉妹)